

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の現状 (DO)	事務事業名	No. 550301	総合福祉フェスタ開催事業				主管課名	福祉課		
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	小野田 朗		
		施策	みんなで助け合える福祉のまち							
		基本事業	総合福祉フェスタによる啓発							
	(1)事業の概要									
	サンアートを会場に、3部構成の総合福祉フェスタ事業を開催する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)			
	第1部 社会福祉大会 第2部 総合福祉フェスタ 保健フェスタ、医療フェスタ、福祉フェスタ、 生きがいフェスタ、赤十字フェスタ 第3部 ふれあいコンサート						名 称		単 位	
							総合福祉フェスタ参加団体数		団体	
							会議開催回数		回	
							総合福祉フェスタ来場者数		人	
						その指標				
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		社会福祉大会(福祉宣言、顕彰) 総合福祉フェスタ(保健フェスタ、医療フェスタ、福祉フェスタ、生きがいフェスタ) 体験コーナー、展示コーナー、健康測定、模擬店コーナー、相談コーナー等総合福祉フェスタ開催のための担当者会議及び実行委員会を開催した。								
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)				
市民						名 称		単 位		
						人口		人		
						その指標				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)				
健全者と障がい者がお互いを理解してもらう。 保健・医療・福祉・生きがいの各施策を理解してもらう。 サービス等を利用し、健康維持・増進の一助としてもらう。						名 称		単 位		
						各施策について理解できたという人数/来場者数		%		
						その指標				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)				
障がい者福祉に関する理解を深めてもらう						名 称		単 位		
						総合福祉フェスタの来場者数		人		
						その指標				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標										
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値		
(5)の 活動指標		団体	45	45	45	45	45	45		
		回	5	5	5	5	5	5		
		人	4,000	4,500	4,555	4,600	4,646	4,691		
(6)の 対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000		
(7)の 成果指標		%	89	88	90	90	90	90		
(8)の結果の 成果指標		人	4,000	4,500	4,555	4,600	4,646	4,691		
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	03	項	01
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値		
事業費(決算又は予算額)		単位	2,806	2,796	2,956	2,956	2,956	2,956		
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0	0	0		
	一般財源	千円	2,806	2,796	2,956	2,956	2,956	2,956	2,956	
人件費B		千円	1,978	1,016	1,016	1,016	1,016	1,016		
正職員従事時間×人数		時間×人	175 × 3	137 × 2	137 × 2	137 × 2	137 × 2	137 × 2		
正職員以外の人件費		千円								
その他費用C		千円	250	231	231	231	231	231		
トータルコストA+B+C		千円	5,034	4,043	4,203	4,203	4,203	4,203		
単位あたりコスト		千円/ 人	0	0	0	0	0	0		
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/								
		千円/								

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	550301 総合福祉フェスタ開催事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成7年度			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
保健・医療・福祉の各施策を理解してもらうため。						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し			
変化している			内容			
変化している			生きがいの施策が増えている。			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令		
				法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する特になし			
				この事務を行う根拠又は理由			
				保健・医療・福祉・生きがいの各施策を理解してもらうため。			
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？		結びつく		理由		
			結びつかない	→			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？		できる	→	内容		
			できない	→			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？		できる	→	内容		
		追加	→				
		拡充	→				
		絞込み	→				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？		影響が大きい		理由又は内容			
		多少影響がある	→				
		影響はない	→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？		できる	→	理由又は内容	来場者を対象にしたアンケートの結果でも、福祉施策等の理解度は高い数値となっており、これ以上の成果を求めることは難しい		
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？		できない	→				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？		ある	→	類似事業名			
また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？		ない	→				
		庁内事業	→	類似事業との再編の可能性	ある → 内容		
		庁外事業	→				
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)		ある	→	内容			
		ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)		ある	→	内容			
		ない	→				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？		ある	→	内容			
		現状で適正	→				
		ない	→				
		検討が必要	→				
		受益者がいない	→				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						